



ち て き た ん けん  
知的探検うつくしま

FREESTYLE SKI

こんかい  
今回のテーマ

# フリースタイルスキー

フリースタイル  
スキー  
ってなに？

1970年頃にアメリカで生まれた新しいスキー競技。スキーをしながら、「技」や「美しさ」を競う。'80年に開催された第1回FISワールドカップでは、モーグル、エアリアル、バレエ(現アクロ)の3種目が行われました。世界選手権は'86年にスタート。オリンピックと並ぶビッグタイトルで、現在は2年に一度開催されています。'99年にデュアルモーグルが正式種目となり、アクロが姿を消し、'05年にスキークロス、ハーフパイプが加わりました。

フリースタイルには、さまざまな競技種目があります。↓

フリースタイルスキー世界選手権では、長野オリンピックで金メダルを獲得したモーグルなど、5種目の競技が行われます。

**モーグル (オリンピック種目)**  
急なコブ(凸凹)斜面を滑り降り、ターン技術、エア演技、スピードを競う競技。

**デュアルモーグル**  
モーグルのトーナメント版。2人が同時に滑り、その勝者が次に進み、優勝者を決めていく。

**エアリアル (オリンピック種目)**  
唯一ストックを持たず、大きなジャンプ台から飛び、空中での技の難度・完成度を競う競技。

**スキークロス (2010年からオリンピック種目)**  
全長1キロ前後のコースを4人で同時に滑り降り、コブなどの障害を乗り越え、誰が一番速いかを決める。

**ハーフパイプ**  
円柱(パイプ)を半分に切ったU字型形状のコースを滑り、両側の壁で技を繰返し、ジャッジによるポイントを争う。

ねん フィス せ かい せん しゅ けん い なわ しろ たい かい  
2009年FISフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会 ↓

開催期間/2009年(平成21年)3月1日~3月8日(予定)  
開催種目・会場/モーグル・デュアルモーグル・エアリアル(リステルスキーファンタジア)  
スキークロス・ハーフパイプ(猪苗代スキー場)

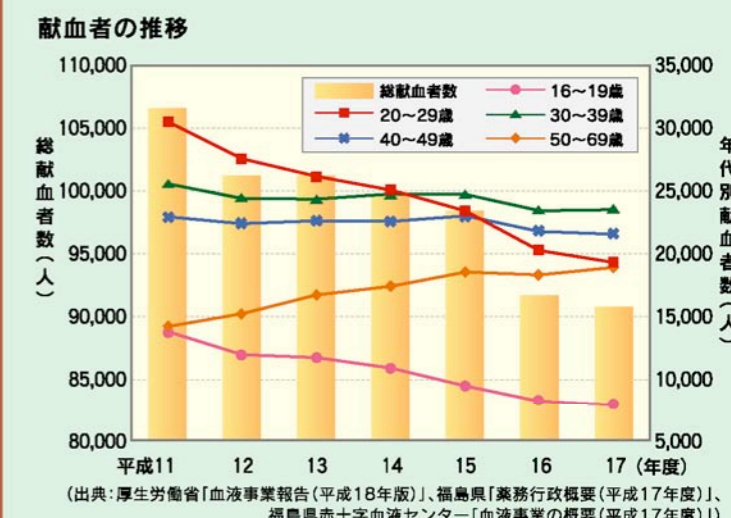
参加国/約30カ国  
主催/国際スキー連盟(FIS)  
主管/財団法人全日本スキー連盟(SAJ)・福島県スキー連盟(SAF)・福島県・猪苗代町  
運営主体/2009年FISフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会組織委員会  
公式ホームページ/<http://www.inawashiro2009.jp>

**Q** 世界選手権以外の大会は行われないのですか？  
**A** 世界選手権大会開催へ向けてワールドカップを2回開催します。  
◎2007フリースタイルFISワールドカップ猪苗代大会  
開催期日/2007年(平成19年)2月16日(金)~2月18日(日)  
開催種目/モーグル・デュアルモーグル・スキークロス  
◎2008フリースタイルFISワールドカップ猪苗代大会  
開催期日/2008年(平成20年)2月22日(金)~2月24日(日)(予定)  
開催種目/モーグル・エアリアル・ハーフパイプ



データでみるうつくしま  
献血編

本県の献血者数は近年9万人程度で推移し、平成17年の本県の献血率(献血者数/15歳~69歳の人口)は6.3%(全国18位)で、ピークの平成3年度に比べると約4万人も減少しています。年代別にみると、50歳以上の人たちの献血は増えていますが、若い人たちの献血が徐々に減少しているのがわかります。



街で見かける献血バスは、今から49年前(昭和33年)、福島県が全国で初めて考案した移動採血バス「いずみ号」が始まりました。当時は非常に画期的な出来事として話題になりました。



献血の採血基準

	200ml献血	400ml献血	成分献血
年齢	16歳から	18歳から	18歳から
体重(男)	45kg以上	50kg以上	45kg以上
体重(女)	40kg以上	50kg以上	40kg以上